

広報

がまいし

ラグビーワールドカップ 2019™

大会開催(9月20日)まで

あと **217** 日

釜石会場キックオフ(9月25日)まで

あと **222** 日

祝
成人！
希望を胸に
未来へトライ

もくじ

- ②震災犠牲者追悼式、いのちをつなぐ未来館の活用を考えるなど
- ③市・県民税の申告
- ④意見募集
- ⑤市民のひろば、釜石てっぱん映画祭
- ⑥復興情報
- ⑧復興情報(東北横断自動車道釜石秋田線・三陸沿岸道路)
- ⑩まちのお知らせ
- ⑫まちの話題
- ⑭保健案内板
- ⑯RWCC2019™通信など

1月13日、釜石市民ホールTETTOで成人のつどいが開かれました。式典には、平成10年4月2日から平成11年4月1日生まれの新成人295人が出席。小学6年時に震災を経験し、復興と共に成長してきた新成人。新成人代表であいさつをした寺崎幸季さん(慶応義塾大2年)は、首都圏在住の釜石にゆかりある人で構成する「はまゆり会」に参加したことを紹介。「年齢が離れていても共通の話題で盛り上がる。釜石は心のふるさとだと実感した」と地元への愛を語りました。また、新成人有志20人が虎舞を披露した他、釜石高校音楽部出身の6人と在校部員4人によるリードで市民歌を斉唱し式典を締めくくりました。

写真：同日、イオンタウン釜石で開催された「晴れ着でストリートラグビー」(主催STREET RUGBY ALLIANCEいわて)